



な か ろ く ご う

大田区立仲六郷小学校
令和4年1月11日
校長 山本 秀一

強く正しく美しく みんな仲よし仲六郷

2022年の年頭にあたり

校長 山本 秀一



旧年中は大変お世話になりました。常にコロナ不安を感じながら過ごしてきた一年間でしたが、子どもたちの明るさと保護者・地域の皆様の支えにより、教育活動を一步一步進めることができました。第6波の話題が気になる年明けではありますが、今年も「子どもたちにとって大切なこと」を重視しつつ、時には柔軟に対応していきます。

学校の日常は、保護者の皆様はもちろん、地域の皆様や行政、関係機関など様々な方々に様々な形で、支えられたり見守られたりしています。

11月の運動会では、3・4年生が町会からお借りした法被はっぴを着て演技をしました。そのお礼として子どもたちが書いたお手紙を読まれた町会の方は、「一人一人の言葉に感激して涙が出ました」と、通学路に立って安全旗を持ちながら語ってくださいました。

日々、子どもたちや町の様子を陰ながら見守ってくださる蒲田警察署生活安全課のスクールサポーターの方は、朝登校してくる子どもたちのあいさつの立派さに感心し、「素晴らしいですね。子どもが元気であることが何より大きな安心です」と激励してくださいました。

2学期、いわゆる「密」を避けるために、休み時間の遊びや持久走の場として第2校庭を使用した時期がありました。鉄道の高架下にある活動の音や声が大きく反響するので、近くにお住まいの方には大変ご迷惑をおかけしていると心苦しく感じていました。しかし学校からのお願いとお詫びの手紙に対してそれを静かに受け入れていただいただけでなく、「子どもたちの声を迷惑と思ったことは一度もありません」というお返事をわざわざくださった方もいらっしゃいました。

当たり前の日常の中に多くの支えがあります。見えるもの・聞こえるものだけでなく、見えにくい・聞こえてきにくい支えに対しても、私たちは想像力を大きく働かせ、感謝の気持ちをもって過ごしていきたいと思えます。

さて、3学期は授業日52日（5年生は53日）、短期集中です。3か月後には次の学年に進級、6年生は中学校へ進学となります。子どもたちには、あわただしい中であっても自分自身をあらためて見つめ、まずは目下の課題をひとつひとつ丁寧に「やりきる」ことを目指してほしいと願っています。教職員一同、新しい年も子どもたちを応援していきます。

それではスタートです！ 本年もよろしくお願いいたします。

1月の生活目標

「言葉づかいに気を付けよう」

生活指導部 小野 有紀子

12月に保健室へ戻ってきて温かく感じた言葉「先生、初めましてよろしく願います」と1年生。「ありがとう」「いつもお仕事お疲れ様です」バタバタと忙しい中こんな言葉がけにほっこり心が和らぎました。一方、「きらい」「うざい」等と人や自分を否定する言葉も少なからず聞きました。そんな時は気持ちがどっと疲れました。言葉かけ次第で相手も自分も今日1日を変えられる。言葉って簡単に発せられるけれど、とても大切なツールだから大人も子供も大切に使わないといけないと感じます。

1月の主な学校行事

スクールカウンセラー来校日→ SC
PTA 校庭開放 → 開

1	土	元日		
2	日			
3	月			
4	火			
5	水			
6	木			
7	金	冬季休業日終		
8	土			
9	日			
10	月	成人の日		
11	火	午前授業 始業式		
12	水	午前授業 安全指導日 給食始 ALT 書き初め大会 発育測定(1)		
13	木	発育測定(2)		
14	金	ALT 発育測定(3) 補習③⑥ ふるさと会		
15	土	ものづくりフォーラム		
16	日	PTA新年レクリエーション(13:00~16:00雨天決行)		
17	月	クラスタイム 校内書き初め展始 ALT 委員会活動⑨ 発育測定(4)		SC
18	火	発育測定(5) 補習⑦		
19	水	午前授業 体育朝会 発育測定(6)		
20	木			
21	金	校内書き初め展終 ALT 補習⑧		
22	土	土曜授業 補習教室⑤		
23	日			開
24	月	全校朝会 クラブ活動		SC
25	火			
26	水	児童集会 ALT		
27	木	車いすバスケット体験(4)		
28	金	ALT 補習⑨		
29	土			
30	日			開
31	月	クラスタイム クラブ活動		SC

※感染症の拡大状況によって、行事が変更になることがあります。

異学年交流

6年担任 山中 真理子 安澤 昂平

2年担任 松橋 勇 森 勝美

6年生は、国語の「みんなで楽しく過ごすために」という学習で、1年生との交流会の計画を立てました。1年生にどんなことを伝えたいか、どのようにかかわるかをグループごとに話し合いました。

交流会には、ドッジボールやボール蹴りゲーム、短縄、折り紙、塗り絵、スクラッチ（プログラミング）など様々なコーナーを企画しました。1年生と楽しく交流できるように、優しく教えたり、ルールをわかりやすくしたりと工夫することができました。

2年生は生活科「ゲームパークなかろく」の学習で1年生と交流しました。学校公開の時、保護者の方に手作りのおもちゃで遊んでいただき、アドバイスをいただきました。それを元に進化させたゲームやおもちゃで1年生を招待し、楽しませました。2年生は、教える喜びと触れ合う楽しさ、工夫することの大切さを学ぶことができました。



大田区小学生駅伝大会

体育行事委員会

安澤 昂平



12月18日（土）、大田スタジアムで行われた大田区小学校駅伝大会に、5、6年生の代児童が出場しました。女子は650m、男子は850mのコースを走ります。駅伝に先立って行われたロードレースでは、6年男児が1位という好成績をおさめました。12名で走った本レースは34分02秒で完走することができました。

今年度は参加希望者が多く、選考の結果、残念ながら出場することができなかった児童もいます。しかし、どの子もすすんで運動に取り組む姿、自分のペースで長い距離を走ることにチャレンジする姿は、上級生として下級生のよき手本でした。これからも自分たちの行動で学校を引っ張っていつてくれることを期待したいです。

保護者の皆様には、当日に至るまでの健康管理や様々なサポートをいただきました。ご理解ご協力、ありがとうございました。



学校給食週間

学校栄養士 三枝 伸世

明治22年に、山形県鶴岡市の私立忠愛小学校でおいぎりとおかずを出した事が日本の学校給食の始まりと言われていいます。戦争で中断されていた給食も、アメリカの民間団体の援助物資により再開されました。その援助物資の贈呈式が行われた昭和21年12月24日を「学校給食感謝の日」としましたが、冬季休業と重なるため、1月24日～30日を「全国学校給食週間」としました。この週は、時代とともに様々に変化してきた学校給食の歴史がギュッとつまんだ献立になっています。

仲六学習スタンダード

生活指導部 小山 文子

今年度はじめに「仲六学習スタンダード」について御家庭にもお知らせいたしました。各学年学級で学習に取り組むための基本を4月から全校で徹底させてきました。

下敷きを敷いてノートを書くことは、しっかりとした筆圧で丁寧に書くだけでなく、正しい姿勢を保つことにもつながります。

呼ばれたときの「はい」という返事やあいさつは、コミュニケーションを円滑にするための基本でもあり、1年生の初期指導でも大切にしていることのひとつです。授業中に名前を呼ばれることは数多くありますが、そのたびに意識してしっかりと返事ができるように、指導を継続しています。

ご家庭でも「仲六学習スタンダード」について今年度の振り返りをしていただき、良く身に付いていることを認めてほめてあげてください。まとめの3学期で、「仲六学習スタンダード」のまだ身に付いていない各自の課題を明らかにし、改善できるように声かけをしていきます。

お知らせ

校内書き初め大会・校内書き初め展

1月12日（水）に校内書き初め大会を実施、1月17日（月）～21日（金）に校内書き初め展を開催します。作品は各教室の廊下に掲示しています。

保護者の参観時間は15:30～16:30になります。ぜひご覧ください。



大田区立小学校連合書写展

期日 1月13日（木）～18日（火）

会場 池上会館 展示ホール

時間 9:00～17:00

※最終日18日（火）は13:30までです。

※各学年の代表作品が2点ずつ出展されます。

